

ひょうご労働図書館開設20周年記念
「労働問題講演会」開催ご案内（無料）

“異常と変化に対応しうる「働き方」へ”

～危機の時代における企業継続策と雇用維持策は～

講師 玄田 有史氏（東京大学社会科学研究所教授）

略歴：88年東京大学経済学部卒業、ハーバード大、オックスフォード大客員研究員、学習院大学教授を経て、東京大学社会科学研究所教授。博士（経済学）。近年は危機対応学という分野の研究を推進。

著書・共著は「ジョブクリエイション」（04年・日経新聞）、「人手不足なのになぜ賃金が上がらないのか」（17年・慶應義塾大学出版）、「30代の働く地図」（18年・岩波書店）「危機対応の社会科学（上・下）」（19年・東京大学出版会）など多数。

危機は予想したり、管理したりするのは難しいと言われます。現在の新型コロナ禍はまさに危機であり、世界中で感染拡大と縮小を繰り返し、そのたびに感染防止と経済活動の両立への対応に苦慮しています。我が国でも政府及び自治体は種々の対策を講じていますが、有効な防止策は確立出来ていません。民間企業では倒産回避・経営継続方策が、個人では感染回避・就業維持方策が大きな課題となっています。想定困難なパンデミック事象や自然災害が頻発する厳しい時代における労働、雇用の有効な対応策を講師よりご講演いただきます。

と き 2020年12月21日（月）14:50～17:00

ところ 兵庫県民会館9階けんみんホール（地図参照）

（TEL 078-321-2131）

参加者・定員

テーマに関心のある労働者、企業労務担当者
労働行政担当者、県民の方200人程度

参加申込

裏面の「講演会参加申込書」にご記入のうえ、
お早めに事務局へお申込ください。

（FAX、メール、郵送も可能です。）

講演会開始前に、「ひょうごさわやかステージ」（14:50～15:05）として、プロの演奏家による演奏披露がありますのでお楽しみ下さい。講演は15:15～17:00



主催：公益財団法人兵庫県勤労福祉協会
ひょうご労働図書館、兵庫県中央労働センター
ひょうご仕事と生活センター、姫路労働会館
共催：兵庫県、兵庫労使相談センター
後援：日本労働組合総連合会兵庫県連合会、兵庫県経営者協会

2020年第2回 労働問題講演会 参加申込書

会社名(団体名) _____

氏名	フリガナ	役職名

*お申しいただきました個人情報は、労働問題講演会のみ利用させていただきます。

上記講演会に申し込みます。

連絡先 担当者氏名 _____

TEL _____ FAX _____

E-mail _____

2020年 月 日

【申込書送付先(労働問題講演会事務局)】

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6-3-28

兵庫県中央労働センター1階

ひょうご労働図書館

担当：城内、村角

TEL：078-367-3805 FAX：078-367-3807

E-mail：roumonken@undoushi.sakura.ne.jp

ありがとう！開設20周年

専門書から娯楽書まで幅広いニーズに対応！



みんなの「ひょうご労働図書館」